

たねものおんど
【種物音頭】

昭和11年(1936)4月8日、深川清澄庭園で開催された「種子祭」を記念して東京種子同業組合によって作られたものです。

(北区飛鳥山博物館常設展示案内より引用)

1. ハア山は富士山 花なら櫻
種子は東京の種子が一ソレ
唄い囃せよ種物音頭
音頭はずめば氣もはずむ
2. ハア日本よい國 土地よく肥えて
五穀満作 國繁盛ソレ
種子を選るなら東京種子よ
播いた種子から唄が出る
3. ハア國の基は農家がもとよ
種子の善悪よく選べソレ
唄い囃せよ種物音頭
音頭はずめば氣もはずむ
4. ハア嫁の選びと種子物えらび
あとで後悔せぬ様にソレ
種子を選るなら東京種子よ
播いた種子から唄が出る
5. ハア練馬大根は二八の乙女
白くかじやく肌の色ソレ
唄い囃せよ種物音頭
音頭はずめば氣もはずむ
6. ハアあの娘可愛いや ニンジン姿
今日もちらりと頬そめたソレ
種子を選るなら東京種子よ
播いた種子から唄が出る
7. ハア牛蒡畑の朝露戀し
主の笑顔に唄が出るソレ
唄い囃せよ種物音頭
音頭はずめば氣もはずむ
8. ハア播けよ良い種子 殖やせよ寶
伸びる日本の果てまでもソレ
種子を選るなら東京種子よ
播いた種子から唄が出る



(資料提供：北区飛鳥山博物館)

第2回 滝野川かぶ

品評会 (かぶ主総会)

令和6年12月8日(日) 10時~12時

- 10:00 開会式
- 10:20 奉納里神楽 (信翁会)
- 10:40 奉納猿回し
- 11:00 みんなで踊ろう種物音頭
- 11:20 表彰式 ※12時終了予定



●江戸東京野菜の販売 (滝野川かぶ他)

一般社団法人 日本野菜テロワール協会

●かぶ料理の販売

kitchen TOKYO BUS (滝野川・カレー)

ゆる Café 木楽楽 (滝野川・カフェ)

Trattoria MINORI (王子・イタリアン)

●かぶ汁無料配布

●カブリンコーナー

主催：滝野川八幡神社

協力：江戸東京・伝統野菜研究会

北区史を考える会

一般社団法人日本野菜テロワール協会

NPO 法人北区もりあげ隊

【ご挨拶】

令和4年に神社の創建820年の奉祝事業として、滝野川の伝統野菜（滝野川ごぼう、滝野川人参、滝野川かぶ）の栽培を始めて今年で3年目になります。

中でもプランターで栽培できる滝野川かぶは、広く北区の有志の方に種をお分けして栽培していただき、本日、第2回の品評会を開催する運びとなりました。

今年は種まき後の9月も猛暑で、その後も気温が高く、境内での栽培では葉焼けがおきたり、水やり等難しいこともありました。栽培された皆さまも暑さにご苦労されたことと思います。本日は、3か月の栽培の成果をご来場の皆さんに見ていただき、栽培の楽しさ、苦労したこと、収穫の喜びなど分かち合える機会になればと思います。

また、境内で栽培した滝野川かぶと滝野川人参を使った紅白祝汁も振る舞います。地域の伝統野菜の味をぜひお召し上がりください。

瀧野川八幡神社 宮司 藤井知樹

滝野川の農業・種苗業と八幡神社

滝野川は江戸時代から昭和の初めまで農業と種苗業の盛んな町でした。当地の鈴木源吾さんがごぼうの栽培を始めた元禄時代から300年余り、にんじんやかぶは200年以上の歴史があります。また、大正5年（1916年）に滝野川の三軒家が中心となって設立された東京種子同業組合は、八幡神社の社務所を会合場所として使っていました。

滝野川からのマスコットキャラクター「カブリンとカブリーナ」

CHARACTER PROFILE

たきのがわ
滝野川かぶのマスコットキャラクター「カブリンとカブリーナ」は、
たきのがわ ようせい
滝野川かぶの妖精さんだよ
たきのがわはちまんじんじゃ ぐうじ じんじゃ そだ たきのがわ みず
瀧野川八幡神社の宮司さんが、神社で育てている滝野川かぶにお水を
あげているところに、ふわっと現れたんだって！

カブリン



ふたご にい
カブリーナの双子のお兄ちゃん
こうきしんおうせい
好奇心旺盛で、とっても物知り！

「よろしくおねがひしますっ！」

しんちよう
身長：15cm
たんじようび
誕生日：12月1日
おす
好きなこと：散歩、食べること
にがて
苦手なもの：鳥
ゆめ
夢：滝野川かぶをもっと有名にすること

カブリンの双子の妹

ちよっぴりあざとい仕草は、わざとじゃないみたい

はな
「葉っぱのお手入れが欠かせないの+♡」

しんちよう
身長：13.7cm
たんじようび
誕生日：12月1日
おす
好きなこと・もの：巫女さんとお喋り、お花
にがて
苦手なもの：虫
ゆめ
夢：世界中のお花畑を飛び回ること

カブリーナ

